

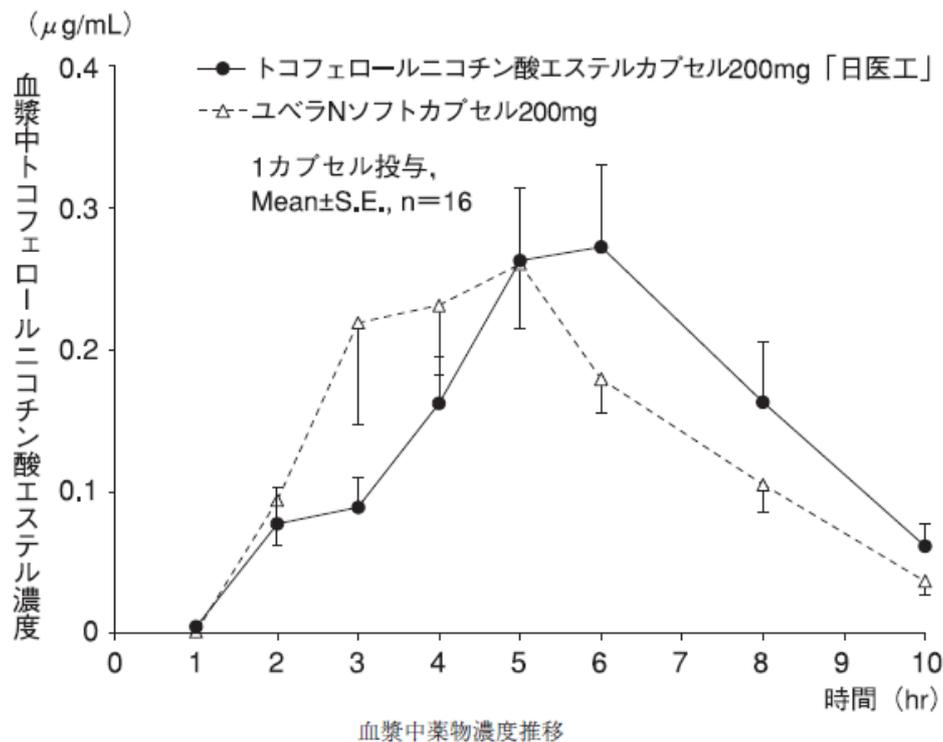
## 生物学的同等性試験

### トコフェロールニコチン酸エステルカプセル 200mg 「日医工」

トコフェロールニコチン酸エステルカプセル 200mg 「日医工」及びユベラ N ソフトカプセル 200mg を、クロスオーバー法によりそれぞれ 1 カプセル（トコフェロールニコチン酸エステルとして 200mg）健康成人男子に食後単回経口投与して血漿中トコフェロールニコチン酸エステル濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、Cmax）について統計解析を行った結果、両剤の生物学的同等性が確認された。

	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC <sub>0-10</sub> ( $\mu\text{g} \cdot \text{hr}/\text{mL}$ )	C <sub>max</sub> ( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	T <sub>max</sub> (hr)	t <sub>1/2</sub> (hr)
トコフェロールニコチン酸 エステルカプセル200mg 「日医工」	1.394±0.199	0.362±0.059	4.94±0.43	1.45±0.12
ユベラNソフトカプセル 200mg	1.323±0.181	0.390±0.062	4.19±0.37	1.39±0.12

(1カプセル投与, Mean±S.E., n=16)



血漿中濃度並びに AUC、Cmax 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。